

地域・社会へさらに「里親さん」の輪を広げました！  
南相馬いのちを守る森の防潮堤を実現しよう！

## 東山中学校



2日間で2400ポットを届けてきました！



## 東山小学校

### 南相馬市 鎮魂復興 市民植樹祭

東日本大震災の津波により、南相馬市の海岸林も壊滅的な被害を受けました。がれきなどを活用して、被災した海岸防災林を再生し、「いのちを守る森の防災林」と「鎮魂の森」をつくります。  
あなたの想いと祈りを未来へこめて、ふるさとの大地に植樹してみませんか。

参加募集人数  
2,000人

植樹本数  
20,000本

平成27年 3.29 (日) 10:30~13:00  
〔9:30受付開始・終了時刻は予定です〕

場所 南相馬市原町区  
萱浜字長沼地内

雨天決行・荒天中止 植物生態学者・宮脇昭の指導による植樹、イベントアトラクション、物産販売 など予定

1月27日、幸手市慶作舎で育てているタブの木を目黒区立東山中学校に1000ポットと東山小学校に400ポットずつを届けてきました！

また、1月30日には目黒区立第七中学校にもタブノキ1000ポットを届けました。

学校の先生方のつながりが「里親さん」の輪をさらに広げ、私たちの取組みが理解されています。長い取り組みですが、南相馬市へ届ける日まで、連携して苗木を育てていきます！

3月29日には、第2回南相馬市鎮魂復興市民植樹祭が行われます。多くの人の参加で、森の防潮堤の基礎をつくり出していきます！